



対策

中川幸廣 議員 (白和)

シルバー人材センターへの 対応は

答弁…監督責任を果たしていく

問 シルバー人材センターの前理事長が自分自身の報酬を総会の決議を経ずに段階的に引き上げる不正があったと報道された。金額は約800万円で、既に返還したとのことだが、この報道内容が事実なのか。また、今後の防止対策について伺う。

答 報道はおおむね事実であり、市としても重く受け止めている。今後は、シルバー人材センターに補助金を交付している立場から、出納や事務の執行状況、また、法律や定款に則って運営がなされているかチェックするなど、監督責任を果たしていく。



公益社団法人
白岡市シルバー人材センター

福祉 高齢者の見守り事業の現状は

答弁…見守りの目が行き届くよう努めていく

問 はいかい高齢者等家族支援サービス事業、そして、高齢者見守り支援ネットワーク事業で運営上の問題点はないか。そして、それらの対応・解決はどのようにするのか伺う。

答 はいかい高齢者の家族を支援するGPS端末やQRコードステッカーの利用が少ないため、利用者のニーズ把握や事業周知に努める。高齢者見守り支援ネットワークは、地域によっては賛同事業者が少ないため、見守りが行き届くようさらなる協力を呼びかける。



下水

加藤一生 議員 (白和)

市の公共下水道施策は

答弁…適切な事業実施に努める

問 ①公共下水道使用料の改定はどうなったか。

②白岡工業団地内への公共下水道延伸の進捗状況は。

③今年も予想される夏季の豪雨による越水への対策をどう考えているか。

答 ①改定により、7年度には経費回収率が約95%を超える見込みである。②今年度から白岡工業団地内の公共下水道幹線工事に着手する。③水路や調整池の適正な維持管理を行うとともに、国や県などの関係機関と連携を図りながら、水害対策に努めていく。



白岡工業団地への下水道延伸工事

人権 職員等に対する カスタマーハラスメント*

答弁…組織として対応し、職員の人権を守る

問 ①職員等に対しての、来庁者によるいわゆるカスタマーハラスメントの発生状況は。

②職員等に対するカスタマーハラスメントにどう対処するのか、基本姿勢を問う。

答 ①来庁者・電話・手紙・メールなどにより複数発生しており、警察に通報し、対応しているケースもある。②該当事案への対応は、組織的に行い、不当な要求には絶対に応じないことを基本姿勢としている。健全な職場環境を維持し、職員の人権を守るよう努める。

*カスタマーハラスメントとは、顧客等からの暴行、脅迫、ひどい暴言、不当な要求等の著しい迷惑行為をいう。